



まちだ史考会（会員のみ）

第86回 講演会のお知らせ

演 題：「新たな視点からとらえなおす

村野 常右衛門」

講 師：川崎 ^{はな}華菜先生 町田市立自由民権資料館 学芸員

日 時：2023年11月25日(土) 14時00分～16時00分

場 所：町田市民フォーラム・3階ホール（マスク着用をお願いします）

内 容：町田市域を代表する自由民権家・政党政治家として知られる村野常右衛門（1859-1927）。近年、彼が残した日記を全文翻刻し、武相近代資料集のシリーズとして刊行しています。また、自由民権資料館では「村野常右衛門関係史料」を保管しています。従来とは異なる視点や史料から、常右衛門の人物像をとらえなおし、彼をとりまく世界に迫ります。

〔略 歴〕・1984年長崎県佐世保市生まれ

- ・2018年中央大学大学院文学研究科日本史学専攻博士後期課程単位取得退学
- ・2019年町田市立自由民権資料館 学芸員

〔主な担当（専門）〕

- ・日本近現代史・日本写真史。文化史・外交史・史料学の視点から研究

〔主な著書・共著・主要論文〕

【共編】『復刻版 日清戦況写真』国書刊行会 2013年、『武相近代資料集 1-1・2 村野日誌』（町田市教育委員会 2021・2023年）、【論文】「幕末期薩摩藩の写真技術導入」（『中央史学』37号 2014年）、「幕末外交儀礼における国家元首像の贈答」（松尾正人編『近代日本成立期の研究【政治・外交編】』岩田書院 2018年）、「家文書に残る写真群の基礎的研究」（長井純市編『近代日本の歴史と資料』花伝社 2022年）

参加費：500円（会員）

当日先着順（188名）

主 催：まちだ史考会

会長 佐々木庸夫

<連絡先> 原澤 734-4522
越地 782-6055

